

平成28年度 事業報告書

公益財団法人福岡県人権啓発情報センターは、同和問題をはじめとする人権問題の早期解決と人権が尊重される社会を目指すために、県の委託を受け、福岡県人権啓発情報センターの運営を行い、次のとおり事業を実施した。

事業概要

1 展示事業

(1) 常設展示事業

常設展示室において、同和問題に関する文献史料、パネル、複製品、視聴覚資料等を体系的、具体的に展示し、解説を行った。また、同和問題教室を実施した。

- ・ 入館者数 10,627人

(2) 特別展示事業

特別展示室において、同和問題をはじめとする人権問題に対する理解を深めるため、特別展示を2回開催した。

- ・ 第41回「教育保障の取り組みから～広がる・深まる～」

平成28年 7月1日～ 28年10月30日

- ・ 第42回「地域社会とハンセン病問題～わたしたちが加害者とならないために～」

平成28年12月1日～ 29年 3月19日

(3) 啓発資料展示

啓発資料室において、全国の自治体、関係機関、企業等が作成した啓発資料、啓発映像、啓発図書等を展示するとともに、閲覧に供した。

2 情報収集提供事業

(1) 人権啓発情報システムの運営

県民一人ひとりが、あらゆる機会を通して人権学習ができるよう、同和問題をはじめとする人権問題に関する調査研究・啓発活動に必要な各種人権啓発情報の収集及び提供を行った。

(2) 図書・映像の貸出し

啓発資料室において図書、映像の貸出しを行った。

- ・ 貸出件数 1, 549件（図書619件、映像930件）

3 広報事業

(1) 館報の発行

機関誌「ヒューマン・アルカディア」を3回（各8,000部）発行した。

- ・ 配布先 国、県、市町村、学校、企業ほか

(2) 業務概要の発行

施設概要のほか、事業報告や収蔵資料を紹介するため、業務概要を500部作成し、関係機関に配布した。

4 調査研究事業

啓発に関する調査・研究

同和問題をはじめとする人権問題に関する資料の調査・収集を行い、啓発技法の研究や類似施設との連携による啓発について研究を実施した。

5 啓発事業

(1) 同和問題啓発強調月間事業の実施

7月の「同和問題啓発強調月間」において、講演会、テレビ放送、新聞広報、ポスターの掲示等の各種啓発事業を実施した。

(2) 人権週間事業の実施

12月4日から10日までの「人権週間」に関連して、講演会、テレビ放送、新聞広報、ポスターの掲示等の各種啓発事業を実施した。

6 指導・研修事業

(1) 人権啓発指導者セミナー

自治体及び企業の人権啓発担当者を対象に、人権啓発に関する指導者の養成及び資質向上を目的として、セミナーを年5回開催した。

- ・ 参加者延べ 881人

(2) 県民講座

広く県民を対象とした人権問題に関する基礎的な講座を年7回開催した。

- ・ 参加者延べ 391人

(3) 同和問題教室

地域団体等に対して、同和問題に関する講座や常設展示室の解説から構成される同和問題教室を実施した。

- ・ 参加者延べ 1,002人

(4) 人権相談従事職員研修の実施

県・市町村等の人権相談従事職員を対象に、県内2カ所で資質向上を図るための研修を開催した。

- ・ 参加者延べ 241人

(5) 相談事業

人権啓発事業・研修に関する各種相談を受けた。

- ・ 相談件数 24件